

令和5年度学校だより

学校教育目標 自主 責任 明朗



六中だより 6月号

〒352-0023 埼玉県新座市堀之内3-1 1-1

TEL 048-478-2764 FAX 048-482-0136

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku>

全生徒数：675名

開校44年目



「孟母三遷」から考えること
～ 美しく・温かく・常に前進 ～

校長 齊藤 直之

暑いと感じる日も多くなってきました。今は、中間テストも終わり、落ち着いた学校生活が望めます。

中国の「孟母三遷」という話をご存じでしょうか。今から二千年以上昔の中国に孟子という思想家がいました。この「孟母」とは孟子の母のことです。「三遷」とは三度移るという意味です。孟子の母は子供の教育にとって、環境が最も大事だということを知っていました。そこで、子供の教育のために三度も住居を移し変えたそうです。そのことを「孟母三遷」と言います。孟子の母は、幼い孟子を勉強好きの子に育てたいと考えていました。最初、孟子の家は、墓地の近くにあったので、孟子は毎日のように葬式ごっこをして遊んでいました。母はそのことを心配して、そこを引っ越しました。孟子親子が引っ越した住居は市場の近くでした。そこで孟子は買い物ごっこばかりするようになりました。孟子の母は、孟子を勉強好きにするためには、ここも子供の教育には相応しくないと考えて引っ越すことにしました。三度目の家は、中国の最も勤勉な学生が通う学校の近くでした。孟子は、学生達の礼儀正しい姿に接して、行儀もよくなり、本を読んだり、勉強をよくするようになったそうです。

では、学校生活において「よい環境」「悪い環境」とは、どのようなものと言

えるでしょう。私は、生徒が善い事をしたとき、すぐに喜んでくれる先生や友達がいる人的環境は、よい環境と言えると考えます。逆に、生徒が善い事をしたとき、それをねたむ人がある人的環境は、とても悪い環境と言えます。

もう一つのよい人的環境は、忠告や警告を与えてくれる先生や友達のいる環境です。忠告とは、「それは善い事だからしよう」と教えることを言います。警告とは「それは悪い事だから止めよう」と教えることを言います。最悪の人的環境は、悪いことをしても誰も止めようとしないうばかりか、見て見ぬふりをする人が多くいる状況です。

生徒が生活している学校は、大切な環境です。一人一人が、よい環境にするために力を合わせていこうと心がけることが大切です。また、誰かが善い事したら、みんなで喜ぶクラスにしてほしい。さらに、クラスの生徒一人一人が「それは、善い事だからしよう」「それは悪い事だから止めよう」とお互いに教え合う環境が最高です。昔から「よい教育はよい環境から生まれる」と言われています。「環境は人を作る」といいますが、「環境」を作るのは「人」です。今は、生徒と教職員が一体となってよい環境を作り、学校生活を向上させる時期です。

皆様のお力添えをお願いいたします。